

乳腺外科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開しております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 乳癌の発生・進展におけるホルモンレセプター発現の臨床的意義に関する検討

[研究機関] 北海道大学病院乳腺外科

[研究責任者] 山下 啓子（乳腺外科・教授）

[研究の目的] 乳腺疾患の新しい診断・分類法を開発する為

[研究の方法]

●対象となる患者さん

平成16年1月1日から平成26年8月31日の間にマンモトーム生検を受けられた方。乳癌の患者さんで、平成16年1月1日から平成26年8月31日の間に診断を目的とした、もしくは研究用の乳腺組織検体の保管に同意された方。

●利用する検体およびカルテ情報

検体：乳腺組織（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：年齢、性別、閉経状況、身長、体重、妊娠・授乳歴、最終観察日、転機、診断名、手術名、治療内容、乳癌の病理組織所見、血液検査結果（肝機能、腎機能、電解質、腫瘍マーカー）、画像検査所見（マンモグラフィ、CT、MRI、エコー、骨シンチ、骨密度）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目
北海道大学病院乳腺外科 担当医師 山下 啓子
電話 011-706-7381 FAX 011-706-7384